

2 福岡市から出るごみの量

福岡市で1日に出されるごみの量

約1,408トン

※令和6年度ごみ処理実績値(市内)

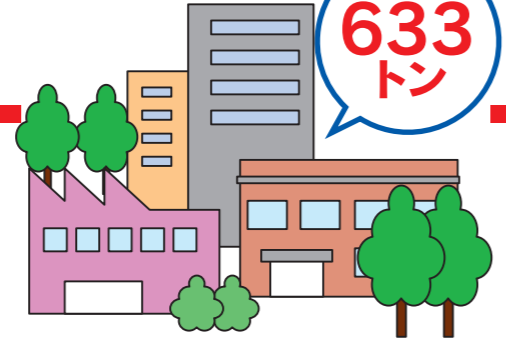
●家庭から

765
トン



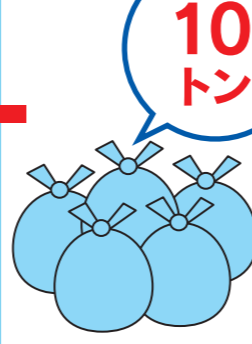
●学校・店・会社・工場から

633
トン



●町内清掃 など

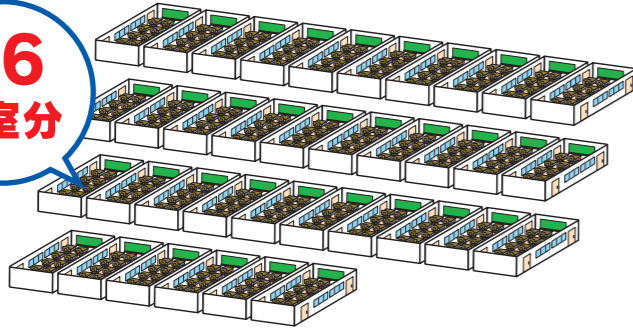
10
トン



1,408トンとは

教室を
入れものにすると

36
教室分



みなさんの
体重なら

46,900
人分



福岡市に住んでいる人の数で割ると、毎日一人あたり
850グラムのごみを出している計算になります。

給食用の牛乳の
空きパックだと

85
個分!



たった1日で
こんなにたくさん
出るんだね!



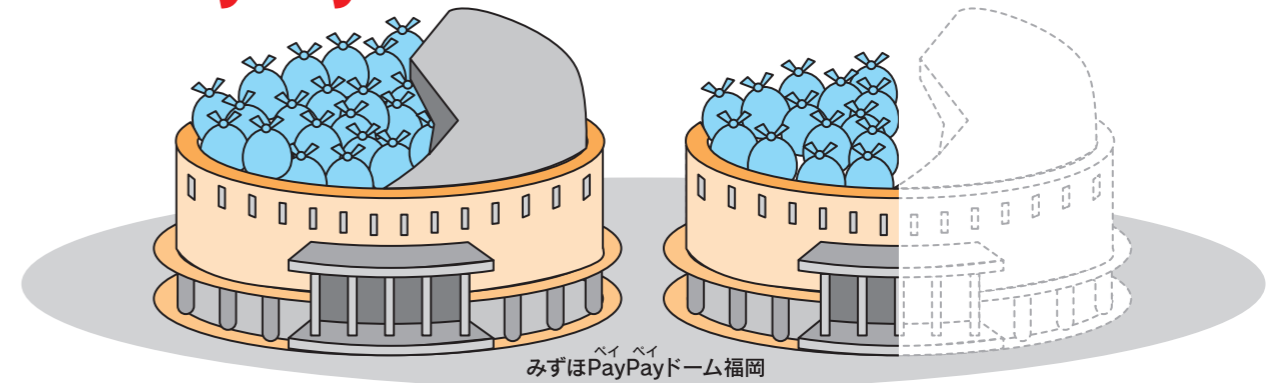
福岡市で1年間に排出されるごみの量

約51万4,000トン

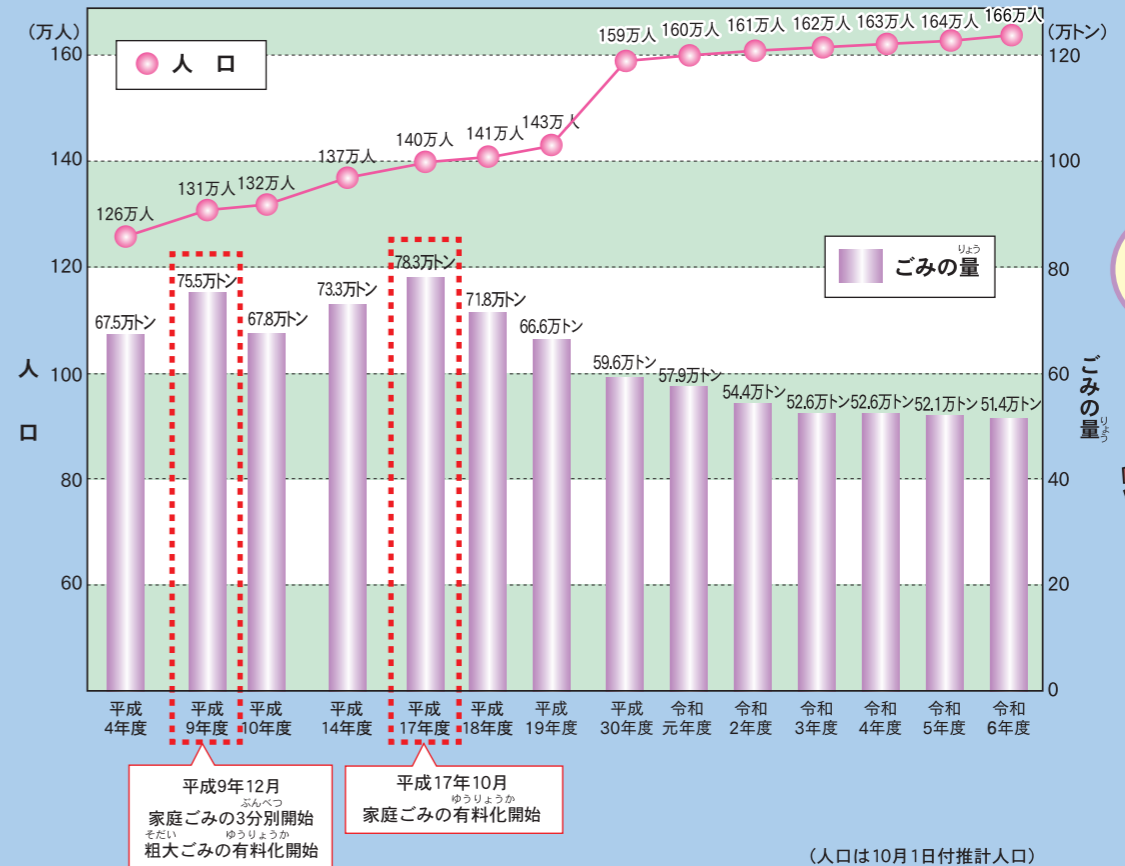
(家庭から……………約279,200トン)
(学校・会社・工場・店から……………約231,200トン)
(町内清掃など……………約3,500トン)

※令和6年度ごみ処理実績値(市内)

みずほPayPayドーム福岡の約1.5杯分にもなるよ!



福岡市の人口とごみの量のうつつりかわり



人口は少しずつ
ふえてきているね。
ごみの量は
どうかな?



- 教室分のごみの重さは、教室の広さ65.5m²×高さ3m×ごみの比重0.2t/m³→39.3tで算出しています。
- 給食用の牛乳空きパック1個分の重さは10g、児童1人の体重は30kgで算出しています。
- 1人あたりのごみ量は、令和6年10月1日現在の人口1,656,737人で算出しています。
- みずほPayPayドーム福岡は空間容量176万m³で算出しています。



- 人口の増加、生活水準の向上および生活様式の変化、事業活動の拡大などにより、ごみの量は年々増加してきました。平成9年12月に3分別収集と指定袋制、粗大ごみの有料化を行い、ステーション(ごみ集積場所での)収集を原則廃止したことで、ごみ量は一旦減少したものの、その後も増加傾向にありました。そのため、家庭ごみの有料化(平成17年10月から開始)などを行っています。
- 有料化の目的: ①ごみの排出者として責任を持つ、②負担の公平性を確保する、③ごみ減量・リサイクルを起こすきっかけをつくる。
- 51万4000トン(1年間のごみの量)÷0.2t/m³(ごみの比重)÷176万m³(ドームの空間容量)=1.46杯→約1.5杯分となります。